

このメールは大田区の配信情報提供サービスに登録されている方に送信しています。

大田区保健所メール 7月号 令和6年6月28日

【 目 次 】

1 感染症情報

2 食中毒発生状況

3 トピックス

ペットと住まいのおジャマムシパネル展を開催します

ハチの巣に関する相談専用電話<開設中！>

食品衛生パネル展を開催します！

4 特集

快適な夏を過ごすために、蚊の対策をしましょう！

1 感染症情報

◆感染症の最新情報はこちらから◆

↓↓↓

○大田区「感染症週報」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/kansen_taisaku/syuuhou.html

◆◆◆感染症流行状況について◆◆◆

定点報告疾患の中では夏季に流行する感染症が増加傾向にあります。手足口病は第21週（5月20日から5月26日）1.46から第23週（6月3日から6月9日）2.46、ヘルパンギーナは第22週0.62から第23週1.38と増加傾向にあります。また、感染性胃腸炎が第19週4.77から第23週6.23と増加傾向にあります。

◆◆◆夏季から流行する感染症について◆◆◆

夏風邪と言われる手足口病や咽頭結膜熱（プール熱）、ヘルパンギーナの流行が5～6月頃から始まります。予防のポイントは、「こまめな石けんによる手洗い」「うがい」「咳エチケット」です。手洗いのタイミングは、帰宅後、調理前、食事前、トイレやおむつ交換の後です。また、日常的に触れるおもちゃや手すりなどをこまめに消毒し、タオルの共有は避けましょう。

○大田区「手足口病」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/kansen_taisaku/hoka_kansensyo/teashikuchibyout.html

○大田区「咽頭結膜熱（プール熱）」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/kansen_taisaku/hoka_kansensyo/pool-netsu.html

○大田区「ヘルパンギーナ」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/kansen_taisaku/hoka_kansensyo/herpangina.html

◆◆◆A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（溶連菌感染症）について◆◆◆

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎はA群レンサ球菌による上気道の感染症です。第19週以降、区内定点医療機関からの報告が増加しています。症状としては、38℃以上の発熱、咽頭発赤、莓状の舌、嘔吐などがあります。まれに重症化し、全身に発赤が広がる「猩紅熱（しょうこうねつ）」に移行することがあり、合併症には肺炎、髄膜炎、敗血症、リウマチ熱、急性糸球体腎炎などがあります。発症時は、抗菌薬での治療ができるため、早めに受診をしましょう。咳やくしゃみなどのしぶきに含まれる細菌を吸い込んだり、細菌がついた手で口や鼻に触れたりすることで感染します。

こまめな手洗いや、咳やくしゃみをするときは口と鼻をティッシュなどでおおうなどの咳エチケットを心がけましょう。

○大田区「A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（溶連菌感染症）」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/kansen_taisaku/hoka_kansensyo/yorenkin.html

◆◆◆蚊が媒介する感染症について◆◆◆

海外で流行している感染症として、デング熱、ジカウイルス感染症、チクングニア熱、マラリアなどがあります。

海外旅行前には、渡航先の流行状況を確認し、予防策を準備しましょう。海外で蚊にさされて熱が出た場合は、できるだけ早く医療機関を受診してください。帰国時に発熱や心配な症状がある場合は、検疫所にご相談ください。

また、日本脳炎など日本でも発生がみられる感染症もあります。国内でも蚊が多くいる場所で活動する場合は、できるだけ肌を露出せず、虫よけ剤を使用するなど、蚊にさされないように注意しましょう。

○大田区「デング熱」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/kansen_taisaku/hoka_kansensyo/dengu.html

2 食中毒発生状況

■大田区の食中毒発生状況

令和6年5月に食中毒は発生していません。

梅雨が始まるこれからの時期、気温・湿度が上がると細菌性の食中毒が発生しやすくなります。食中毒予防3原則の「つけない」、「ふやさない」、「やっつける」を意識して食中毒を予防していきましょう。

■東京都の食中毒発生状況

令和6年5月に、7件（患者80名）の食中毒が発生しました（令和6年6月15日現在）。食中毒の病因物質はウエルシュ菌1件（患者55名）、カンピロバクター3件（患者12名）、ノロウイルス1件（患者11名）、アニサキス2件（患者2名）でした。原因施設は、飲食店（一般）でカンピロバクター3件（患者12名）、ノロウイルス1件（患者11名）、アニサキス1件（患者1名）、集団給食でウエルシュ菌1件（患者55名）、魚介類販売業でアニサキス1件（患者1名）でした。

○東京都「都内の食中毒発生状況（速報値）」

https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/shokuhin/tyuudoku/r6_sokuhou.html

3 トピックス

■ペットと住まいのおジャマムシパネル展を開催します

【日程】令和6年7月19日（金）正午から8月2日（金）午後3時まで

【会場】羽田地域力推進センター（大田区羽田一丁目18番13号）1階 地域情報コーナー

【展示内容】

- ・ 犬や猫の適切な飼い方
- ・ ペットの災害対策
- ・ シニア世代とペットが幸せに暮らすために
- ・ ネズミやハチの防除方法
- ・ ダニアレルギー対策
- ・ 快適な室内環境づくり（換気や結露防止） など

○大田区ホームページ 「ペットと住まいのおジャマムシパネル展」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/eisei/sumai_soudan/oshirase/sumainoeisei_paneruten.html

■ハチの巣に関する相談専用電話<開設中！>

専門業者が相談をお受けします。私有地内につくられたスズメバチの巣は、土地や建物の管理者が依頼した場合、無料で撤去します。公共施設等にできたスズメバチの巣やスズメバチ以外の巣は対処方法をアドバイスします。

電話番号：03-5747-4010

受付期間：令和6年6月24日(月)から10月25日(金)まで(土・日曜日、祝日は除く)

受付時間：午前9時から午後5時まで

○大田区ホームページ「ハチの巣に関する相談専用電話」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/eisei/sumai_soudan/hati/hachisen_youdenwa.html

○大田区ホームページ「スズメバチとアシナガバチ」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/eisei/sumai_soudan/hati/suzumeas_inagabati-senyoudenwa.html

■食品衛生パネル展を開催します！

夏は気温や湿度が高いため、細菌性食中毒がよく発生します。家庭でお弁当を作ったり、焼肉やバーベキューをする際にも注意が必要です。

そこで、食中毒予防のポイントを知ってもらうためのパネル展を開催します！暑い夏、田園調布せせらぎ館で涼みながら、食品衛生の知識を手に入れませんか？

【日程】令和6年7月29日(月)正午から8月7日(水)午後3時まで

【会場】田園調布せせらぎ館 2階展示室(大田区田園調布一丁目53番12号)

○大田区ホームページ「食品衛生パネル展」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/eisei/shokuhin/ippan/event/panelten_syokuhin.html

4 【特集】快適な夏を過ごすために、蚊の対策をしましょう！

だんだんと夏に近づき、虫たちが活発に活動する季節になりました。今回は、デング熱やジカウイルス感染症などの病気を媒介する「蚊」について、みなさんに実践していただきたい対策をお伝えします。

1 発生防止＜幼虫対策＞

蚊の幼虫（ボウフラ）は水中で成長するため、不要な「溜まり水」をなくすことで蚊の発生を防ぐことができます。

- (1) 水が溜まりやすい空き缶、空きビン、ペットボトル、古タイヤ、レジ袋、ビニールシート、鉢植えの受け皿など、不要なものは片付ける。
- (2) 必要な溜まり水（庭の汲み置き水や植木鉢の受け皿の水など）はこまめに交換する。
- (3) 雨水マスや側溝など清掃できる場所は、落ち葉やごみを取り除いて水を流れやすくする。

2 刺され防止＜成虫対策＞

蚊に刺されないようにするためには、室内への侵入防止と屋外での蚊よけ対策が有効です。

- (1) 蚊が室内に入らないように、窓や戸などには網戸等を設置する。
- (2) 屋外では、できるだけ肌の露出が少ない衣服を着用する。
(蚊は黒などの濃い色に集まりやすい習性があるので、明るい色の服がオススメです。)
- (3) 必要に応じて、虫よけ剤を使用する。
(虫よけ剤を使用する時には、容器に記載されている注意事項を守って使用しましょう。)
- (4) 庭木や植栽は蚊の待機場所となるので、草刈りや剪定をして風通しをよくする。

○大田区ホームページ「蚊」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/eisei/sumai_soudan/ka/ka.html

★「手洗い実験キット」の貸し出しをしています
